



フォルクスワーゲン T1をつくる

Volkswagen T1

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

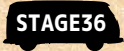




Pack
9





フォルクスワーゲン T1をつくる Volkswagen T1

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

-  **STAGE36** **スペアホイールハウジングの取り付け… 141**
-  **STAGE37** **カーゴフロアとフロントフロアの取り付け … 145**
-  **STAGE38** **フロントシートカーペット、ペダル、レバー … 149**
-  **STAGE39** **スペアタイヤとペダル配線の取り付け … 153**
-  **STAGE40** **スペアホイールとフロントキャブのその他パーツの取り付け … 157**



Official Licensed
Product

© Volkswagen, 2024

Trademarks, design patents and copyrights are used
with the approval of the owner, Volkswagen AG



スペアホイールハウジングの 取り付け

ステージ35で提供したパーツを使い、スペアホイールハウジングと付属品をキャビンに取り付ける。本ステージで提供したパーツは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

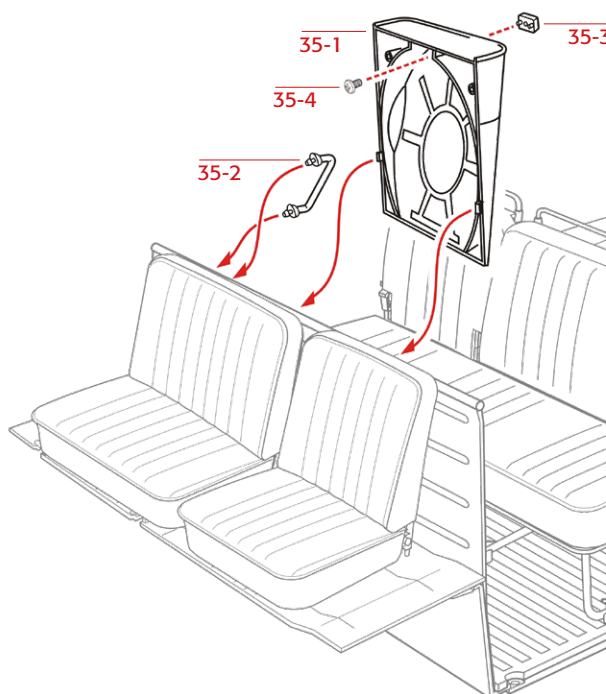
本ステージのパーツ

36-1 カーゴフロア

36-2 BP06ネジ(2.3×4.0mm)



組立図

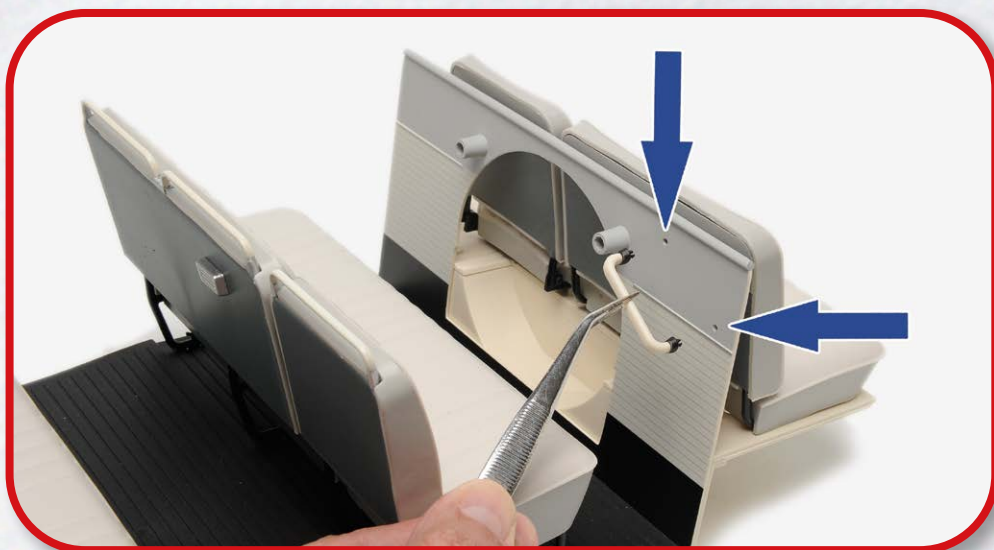


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

スペアホイールハウジングの取り付け

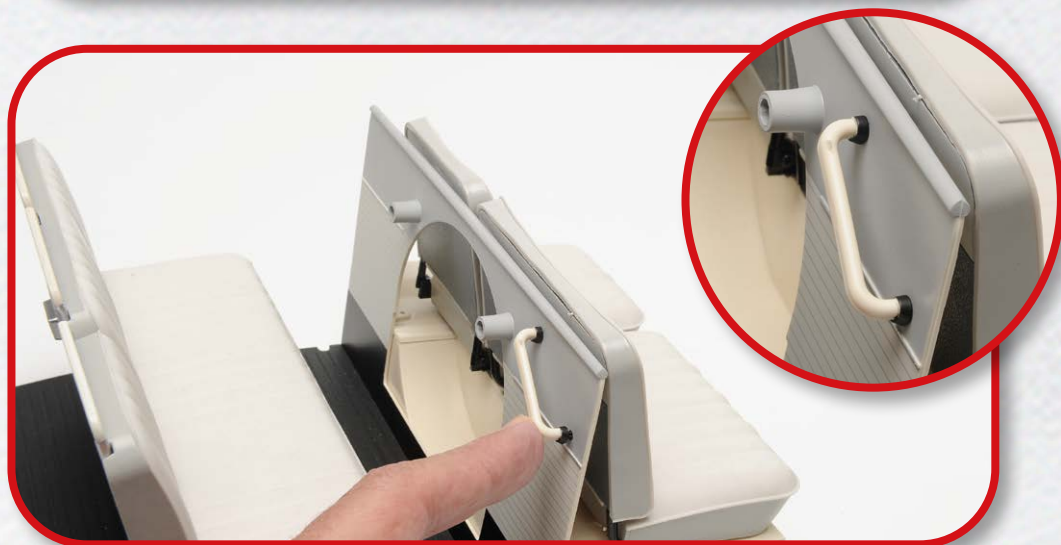
STEP 36-A

キャビンのパーツとステージ35で提供したパーツを用意し、ハンドル(35-2)のピンをフロントバルクヘッドの写真の穴に差し込む。



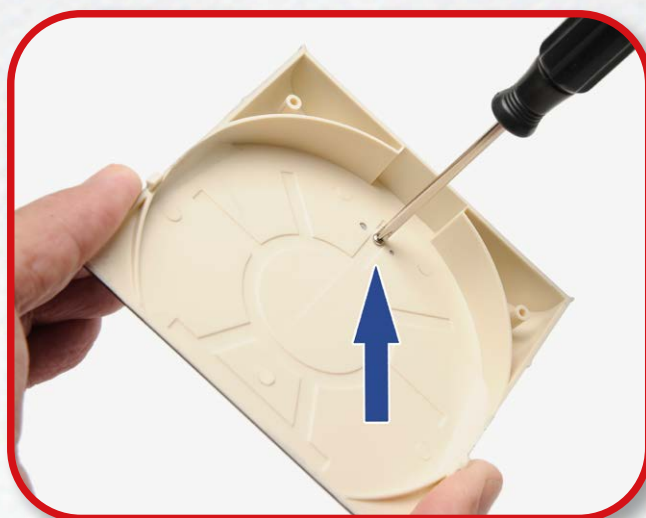
STEP 36-B

ハンドルを押し込み、しっかりと固定されていることを確認する。



STEP 36-C

スペアホイールハウジング(35-1)の上部にある3つの穴を確認し、アッシュトレイ(35-3)を差し込む。この時、両端の穴は大きさが異なるため、一方向にしか取り付けられない。

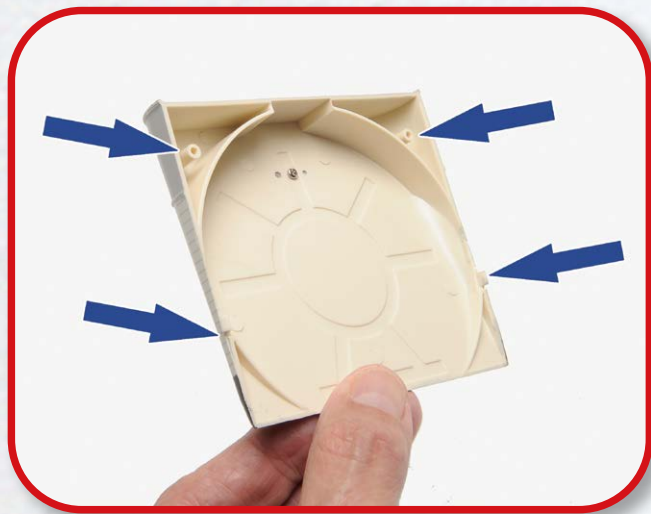
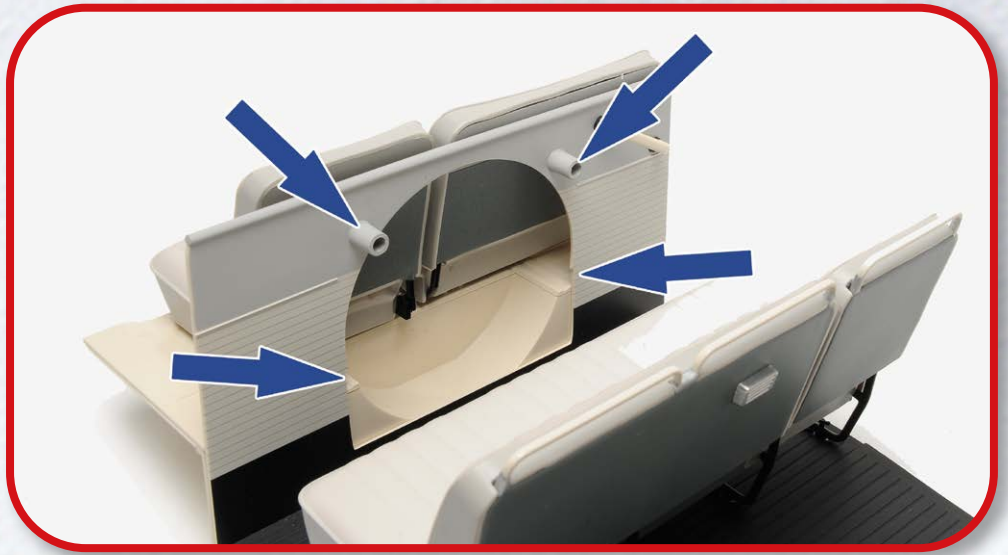


STEP 36-D

スペアホイールハウジングの内側からBP07ネジ(35-4)でアッシュトレイを固定する。

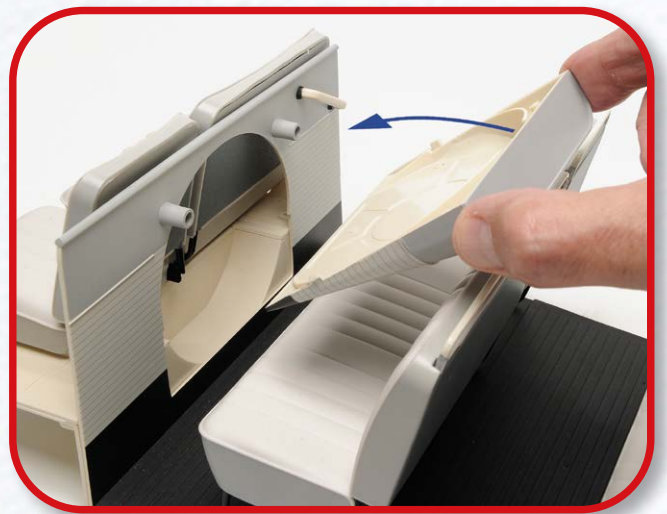
STEP 36-E

フロントバルクヘッドには上部に2本の支柱があり、中央にはスペアホイールハウジング用の2つの切り欠きがある。



STEP 36-F

スペアホイールハウジングの内側に、2本の支柱と2つのタブがある事を確認する。これらはフロントバルクヘッドの支柱と切り欠きとかみ合う。



STEP 36-G

写真のように、スペアホイールハウジングをフロントバルクヘッドに合わせる。

STEP 36-H

スペアホイールハウジングを押し込み、しっかりと取り付ける。



スペアホイールハウジングの取り付け



本ステージの
完成

スペアホイールハウジ
ングとハンドルを取り付
けたキャビン。

パーツの取り付け位置





カーゴフロアとフロントフロアの 取り付け

本ステージでは、ステージ36で提供したカーゴフロアと、本ステージ提供のフロントフロアを取り付ける。

本ステージのパーツ

37-1 フロントフロア

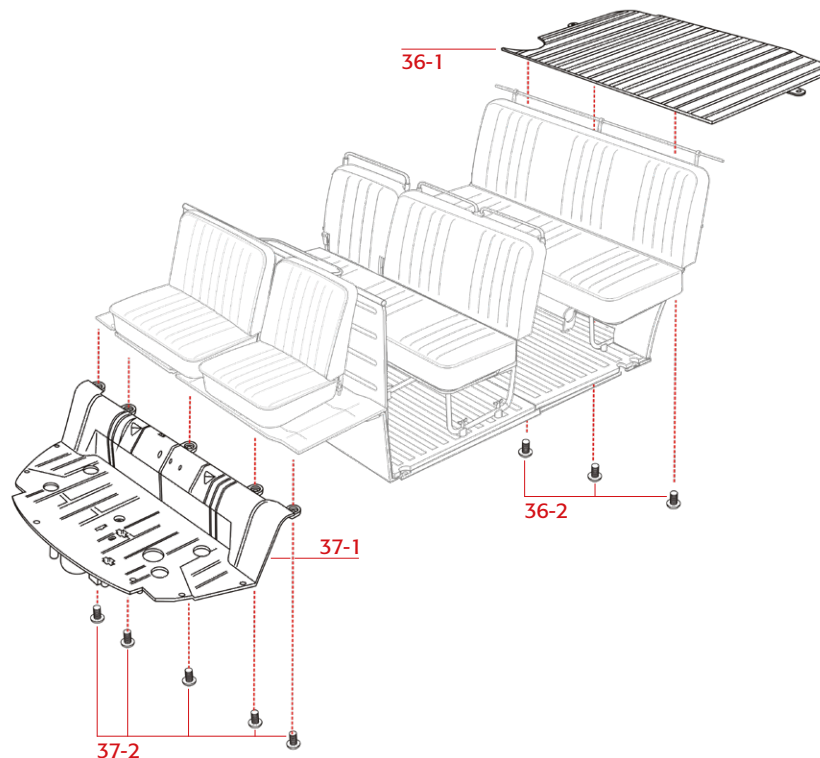
37-2 BP06ネジ(2.3×4.0mm)



— 37-1

— 37-2

組立図



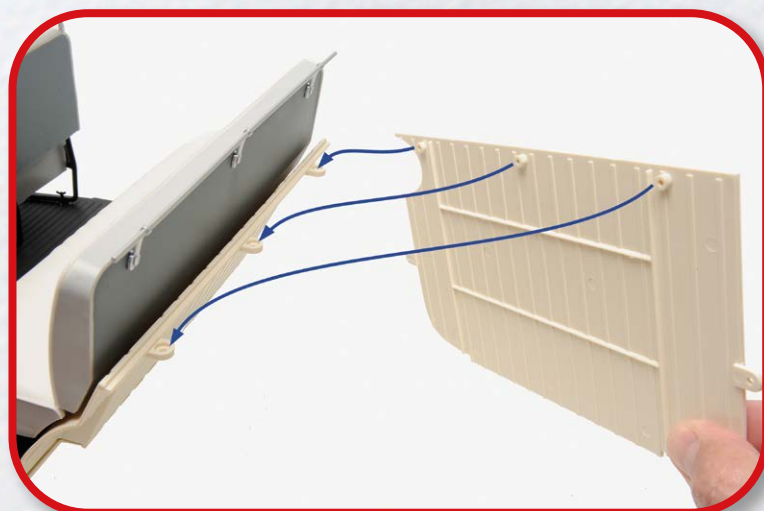
※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

カーゴフロアとフロントフロアの取り付け



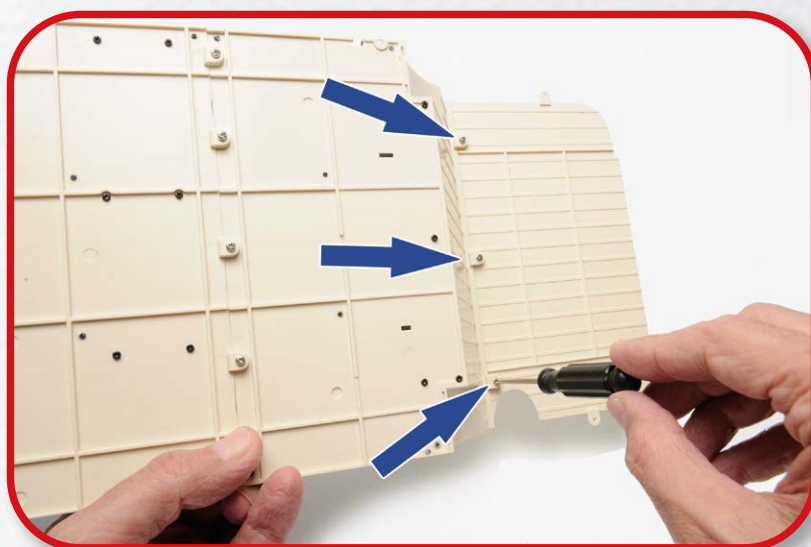
STEP 37-A

ステージ36で提供したカーゴフロア(36-1)とBP06ネジ(36-2)を用意する。



STEP 37-B

写真のように、カーゴフロア(36-1)をリアバルクヘッドに合わせる。



STEP 37-C

裏側からBP06ネジ(36-2)3本でカーゴフロアを固定する。



STEP 37-D

カーゴフロアが平らに取り付けられている事を確認する。



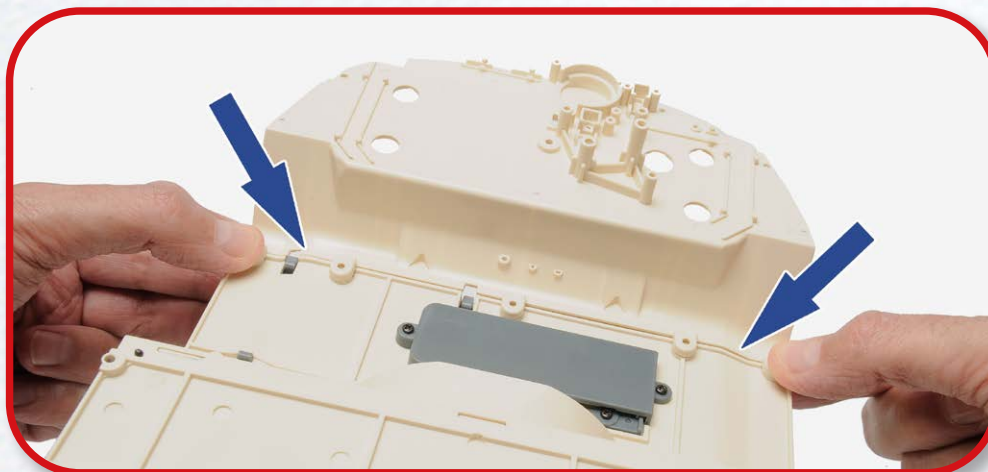
STEP 37-E

次に、写真のようにフロントフロア(37-1)をフロントシートフロアの支柱に合わせる。



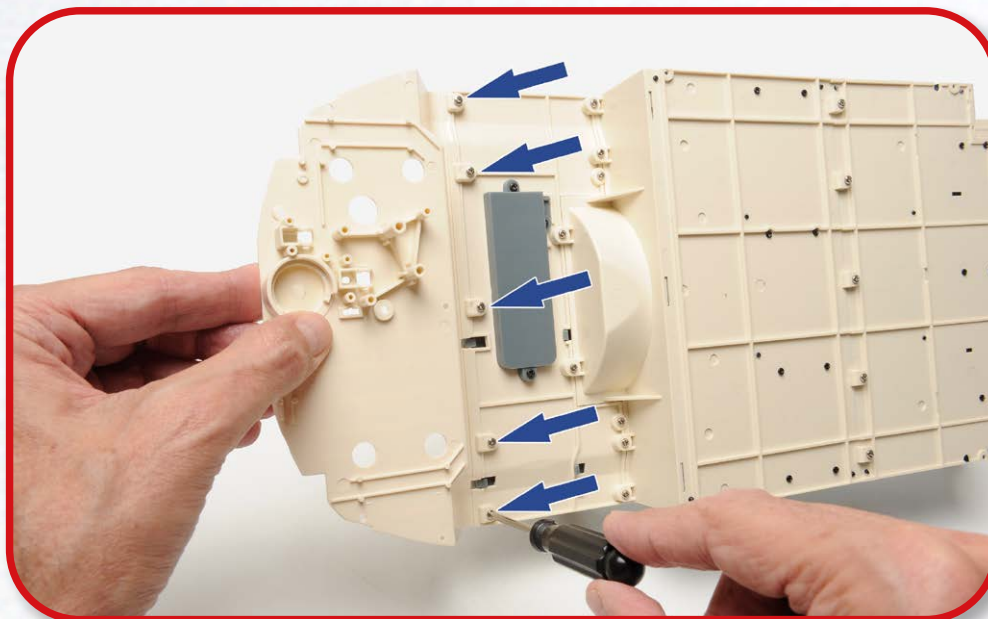
STEP 37-F

フロントフロアをしっかりと押し込み、平らになるようにする。



STEP 37-G

裏側からBP06ネジ(37-2)5本でフロントフロアを固定する。



カーゴフロアとフロントフロアの取り付け



本ステージの
完成
カーゴフロアとフロント
フロアを取り付けたキャ
ビン。

完成品の外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、
ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオート
ミュージアムに展示されているVW サンババ
スを参考にしました。



フロントシートカーペット、ペダル、レバー

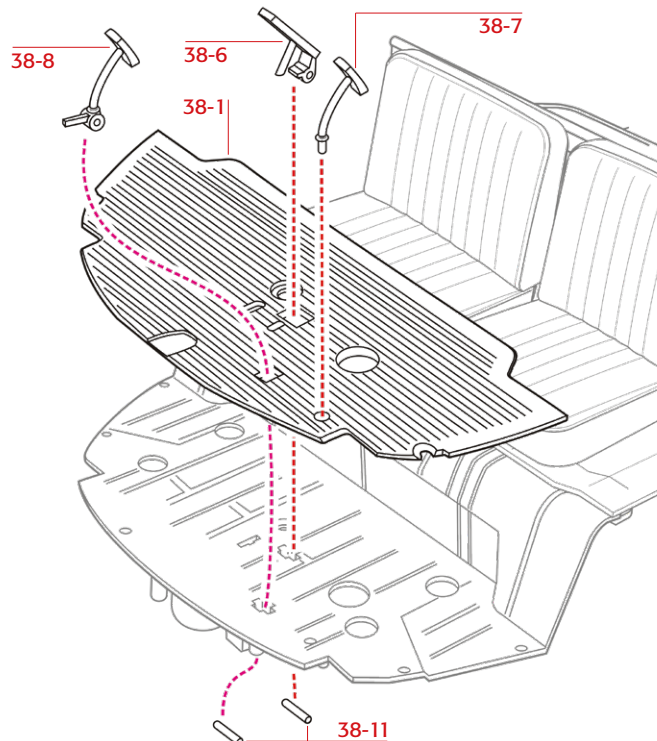
本ステージでは、フロントシートカーペットと、スロットル、ブレーキ、クラッチペダルを取り付ける。その他のパーツは、後のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

本ステージのパーツ

- 38-1** フロントシートカーペット
- 38-2** スロットルスイッチ (配線01)
- 38-3** ブレーキスイッチ (配線02)
- 38-4** ギアレバー
- 38-5** ハンドブレーキレバー
- 38-6** スロットルペダル
- 38-7** クラッチペダル
- 38-8** ブレーキペダル
- 38-9** スロットルスイッチブラケット
- 38-10** ブレーキスイッチブラケット
- 38-11** ピン
- 38-12** スターターノブ
- 38-13** ヒーターノブ
- 38-14** ヒーターコントローラー
- 38-15** BP06ネジ(2.3×4.0mm)
- 38-16** BP08ネジ(1.8×4.0mm)



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

フロントシートカーペット、ペダル、レバー



STEP 38-A

フロントシートカーペット(38-1)をフロントフロアに合わせ、支柱を写真の穴に差し込む。



STEP 38-B

平らになるように、しっかりと押し込む。カーペットが浮く場合は、両面テープを併用するとよい。

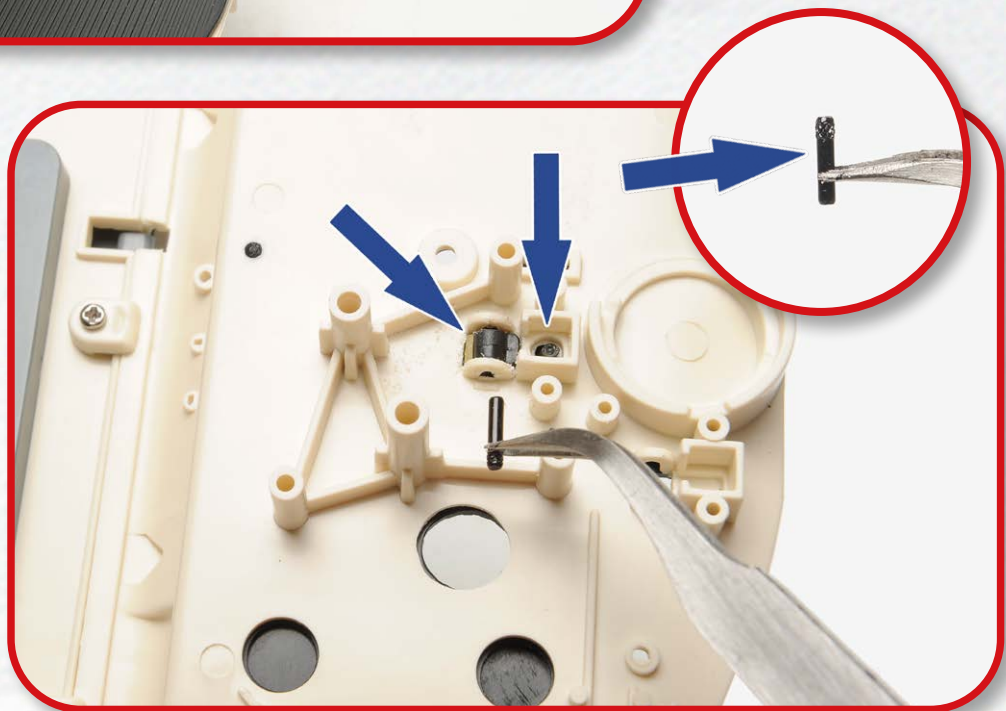


STEP 38-C

次に、スロットルペダル(38-6)の切り欠きのある半円形のサポートと円筒形のサポートを、写真の穴にはめ込む。

STEP 38-D

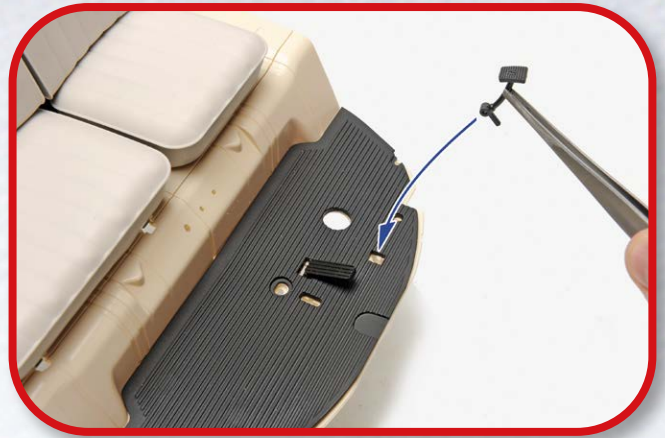
キャビンを裏返し、スロットルペダルの半円形のサポートと円筒形のサポートが、写真のように突き出ていることを確認する。次に、ピン(38-11)をペダルハウジングとスロットルペダルのサポートの穴に差し込む。この時、ピンの断面が丸くない方の端部が外側にくるように差し込む。





STEP 38-E

ペンチを使用して、ピンをしっかりと押し込む。



STEP 38-F

次に、ブレーキペダル(38-8)をフロントフロアの写真の穴に差し込む。

STEP 38-G

ブレーキペダルの切り欠きのある半円形のサポートが、裏側に突き出ていることを確認し、もう1本のピン(38-11)をペダルハウジングとブレーキペダルのサポートの穴に差し込む。



STEP 38-H

次に、クラッチペダル(38-7)をフロントフロアの写真の穴に差し込む。



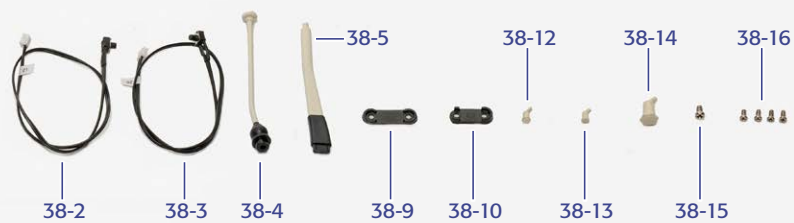
STEP 38-I

クラッチペダルの先端が正しく差し込まれていることを確認する。

フロントシートカーペット、ペダル、レバー

STEP 38-J

その他のパーツは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。



本ステージの完成

フロントシートカーペットとペダルを取り付けたキャビン。



完成品の外観



※写真は試作品です。
バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



スペアタイヤとペダル配線の 取り付け

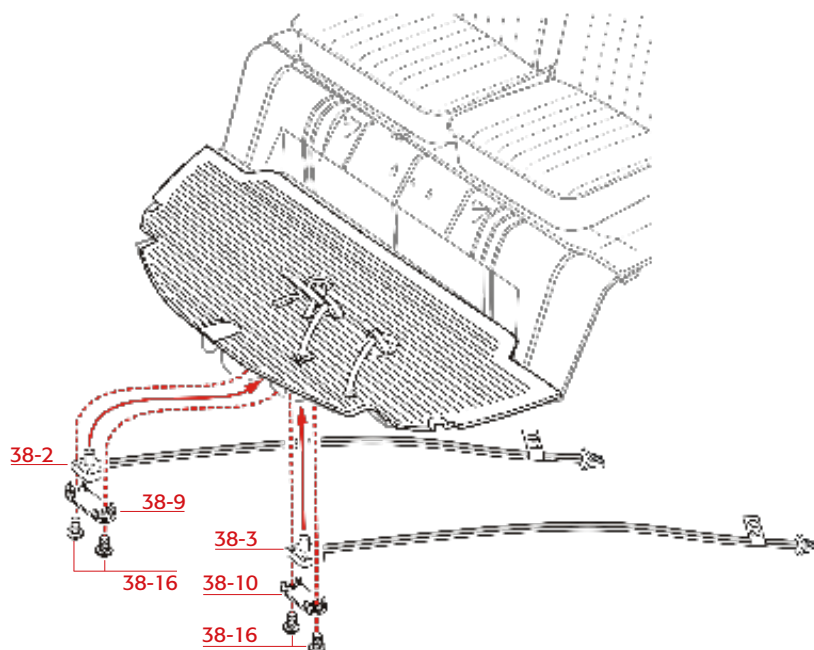
本ステージでは、引き続きフロントキャブの組み立てを行い、ペダルの電気配線を取り付ける。本ステージで提供しているタイヤは、後のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

本ステージのパーツ

39-1 スペアタイヤ



組立図



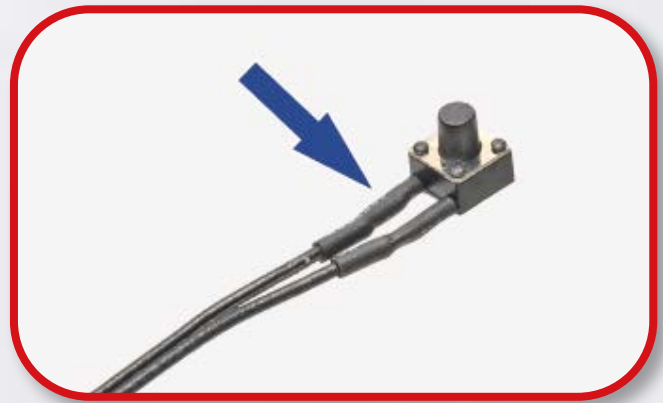
※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

スペアタイヤとペダル配線の取り付け



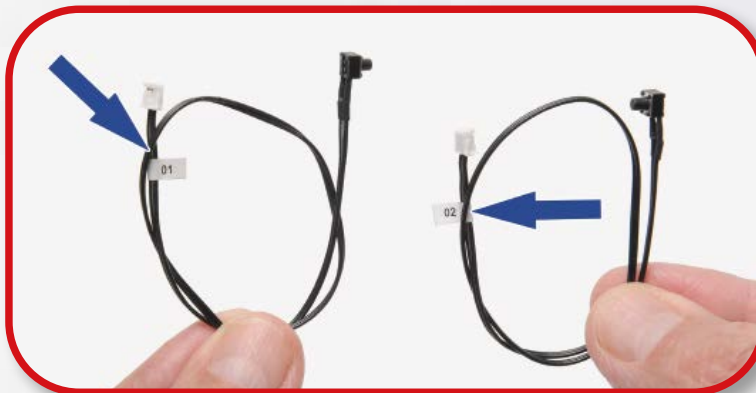
STEP 39-A

ステージ38で提供した未使用パーツの中から、写真のパーツを用意する。



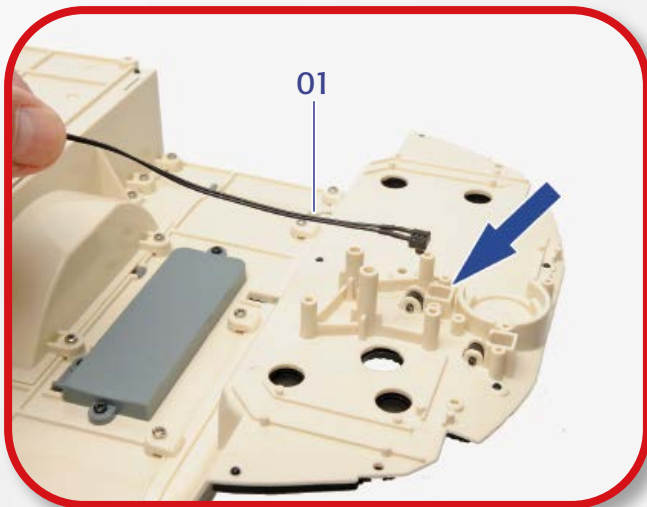
STEP 39-B

ワイヤーを注意深く確認する。ワイヤーは非常に細く、はんだ付けされた端部が破損しやすいため、取り扱いには十分注意が必要だ。



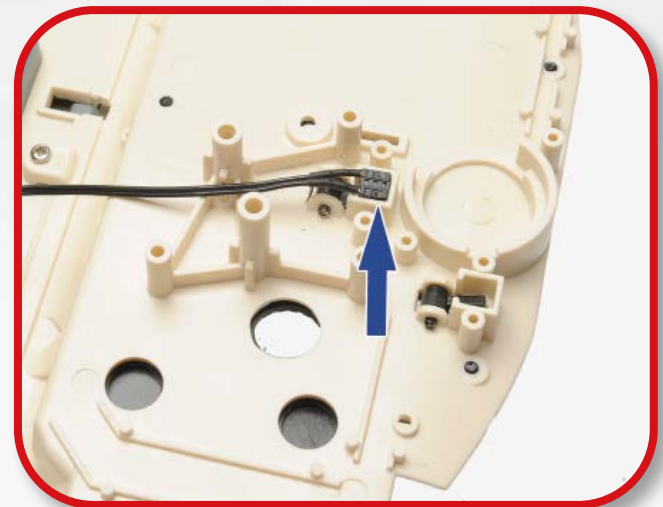
STEP 39-C

スロットルスイッチ (配線 01) (38-2) とブレーキスイッチ (配線 02) (38-3) の2本のワイヤーには識別のため取り付け位置を示す番号ラベルが貼られている。ラベルが剥がれたり紛失したりしないように注意しよう。



STEP 39-D

キャビンを裏返し、スロットルスイッチ (配線 01) (38-2) をスロットルペダルにある写真のハウジングに取り付ける。

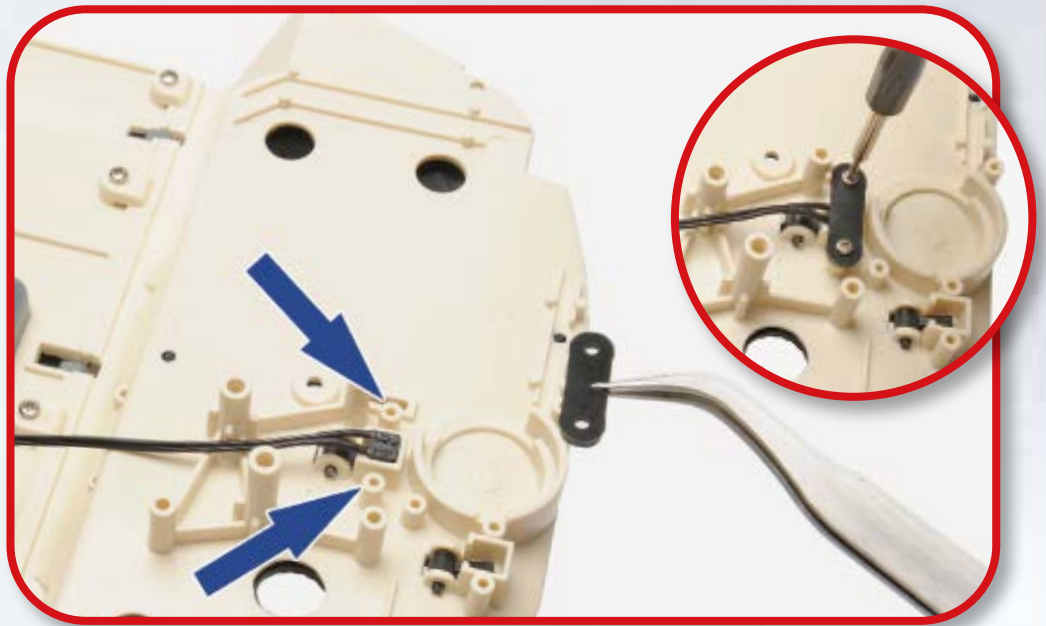


STEP 39-E

ワイヤーが写真のように取り付けられている事を確認する。

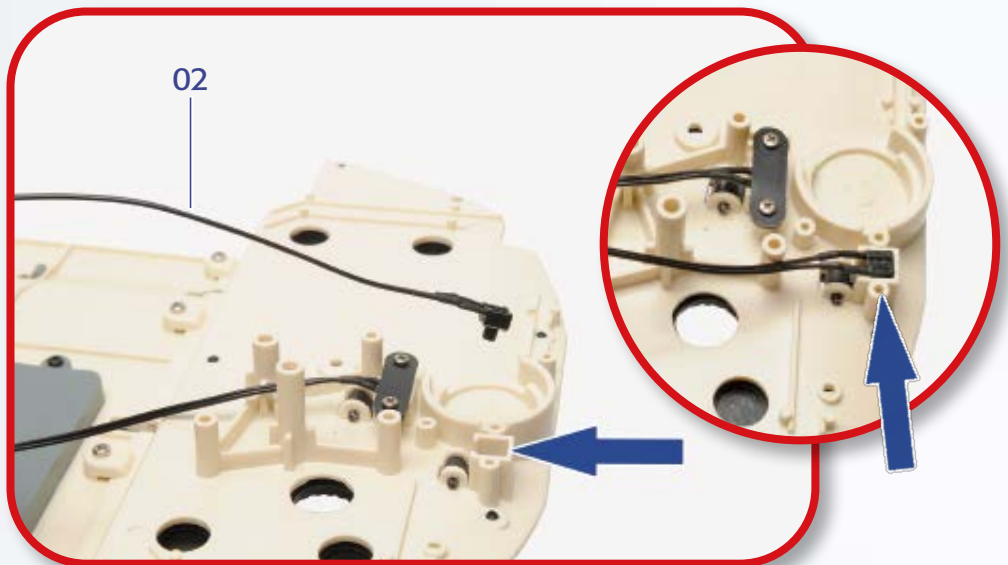
STEP 39-F

次に、スロットルスイッチブラケット(38-9)を写真の2本の支柱に合わせ、BP08ネジ(38-16)2本で固定する。



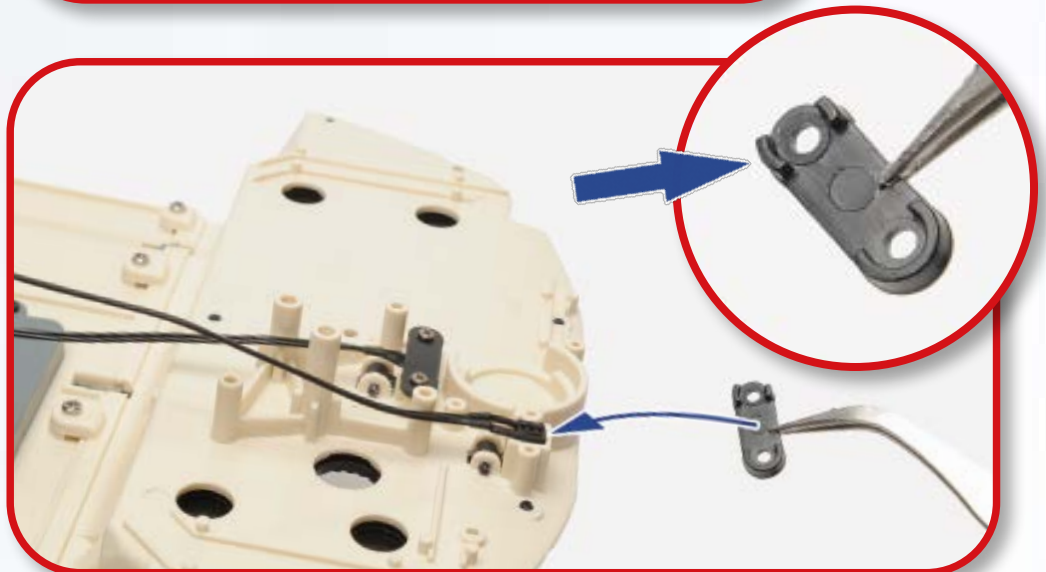
STEP 39-G

次に、ブレーキスイッチ(配線02)(38-3)をブレーキペダルの下にある写真のハウジングに取り付ける。

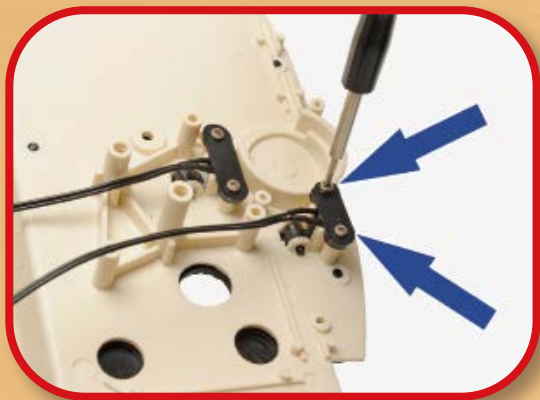


STEP 39-H

ブレーキスイッチブラケット(38-10)の形状をよく確認し、パーツの向きを写真に合わせる。

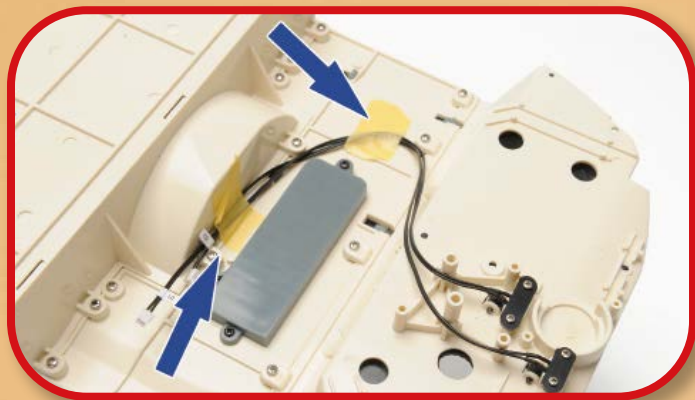


スペアタイヤとペダル配線の取り付け



STEP 39-I

ブレーキスイッチブラケットを写真の2本の支柱に合わせ、BP08 ネジ(38-16) 2 本で固定する。



STEP 39-J

最後に、ワイヤーの破損を防ぐため、マスキングテープでワイヤーをフロアに固定する。



本ステージの
完成

ペダル配線を取り付け
たフロントキャブ底部。

完成品の外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



スペアホイールとフロントキャブのその他パーツの取り付け

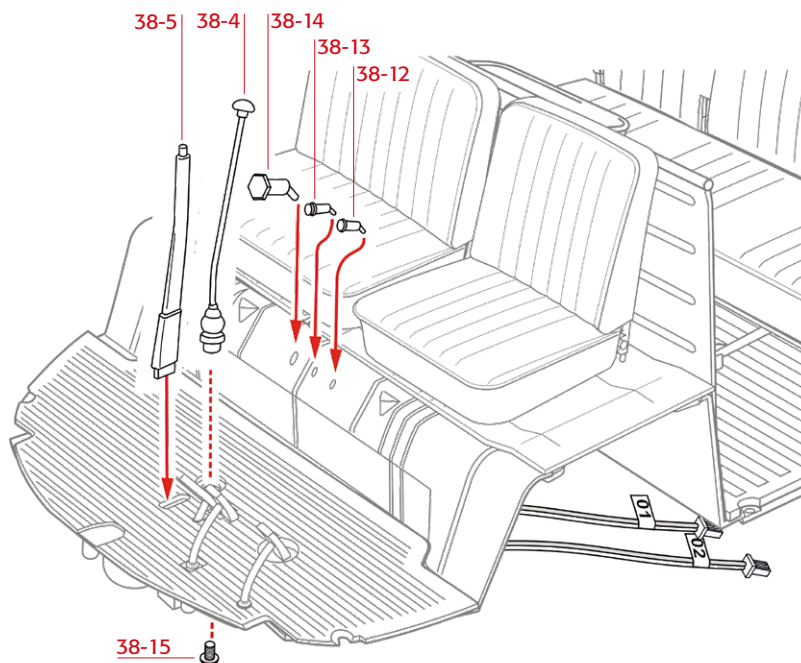
本ステージでは、ステージ38で提供したフロントキャブパーツの取り付けを完了する。本ステージで提供しているリムは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

本ステージのパーツ

40-1 スペアホイールリム



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

スペアホイールとフロントキャブのその他パーツの取り付け



STEP 40-A

ステージ38で提供した残りの未使用パーツを用意する。



STEP 40-B

まず、スターターノブ(38-12)を写真の穴に差し込む。

STEP 40-C

次に、ヒーターノブ(38-13)を写真のように隣の穴に差し込む。



STEP 40-D

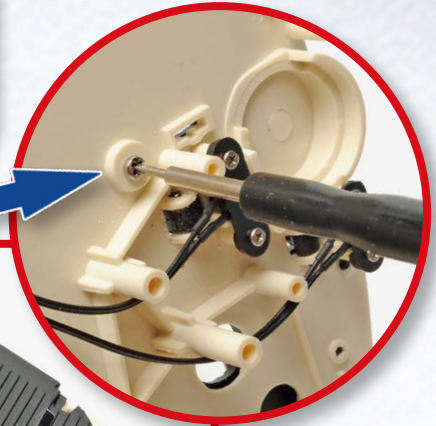
次に、ヒーターコントロールローラー(38-14)の支柱を写真の穴に差し込む。3つのパーツが丸い写真のように配置されていることを確認する。





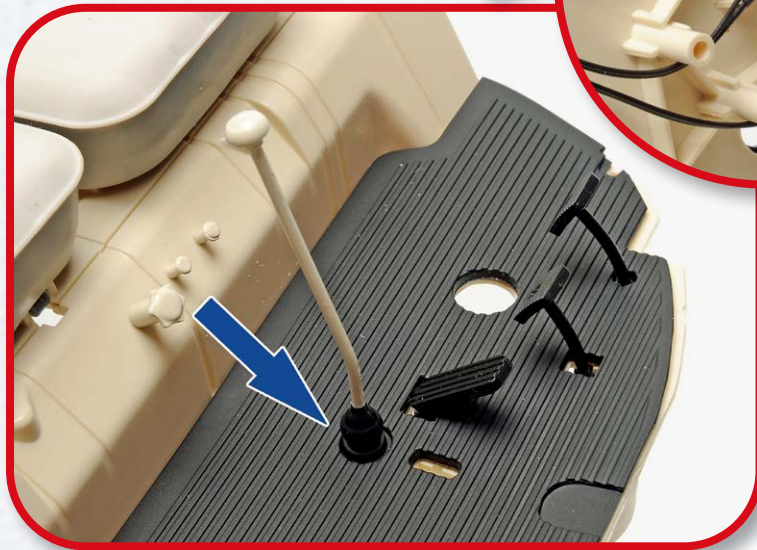
STEP 40-E

次に、ギアレバー(38-4)を写真の穴に差し込む。レバーの端部はハウジングの形状と一致したD字型になっているため、一方向にしかはまらない。



STEP 40-F

裏側からBP06ネジ(38-15)でギアレバーを固定する。



STEP 40-G

次に、ハンドブレーキレバー(38-5)を写真の長方形の穴に差し込む。レバーが写真のように配置されている事を確認する。



スペアホイールとフロントキャブのその他パーツの取り付け

STEP 40-H

フロントキャブパーツをすべて取り付けたら、スロットルペダルとブレーキペダルが正しく動き（無理に動かさないこと）、フロア裏側のスイッチが作動することを確認する。スイッチが作動するとカチッという音がある。



本ステージの完成

ペダルやその他の運転制御装置を取り付けたキャビン。



完成品の外観



※写真は試作品です。
バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。